

■ 新たな成長産業づくり ～環境・新エネルギー～

未来を拓く『希望』の政策

将来の産業育成も見据え、新エネルギーと電気自動車の導入を着実に推進

電気自動車（EV）の導入推進

☆電気自動車導入推進☆ (97,051千円)
充電施設のインフラ整備をはじめ、普及に向けた施策を実施

充電ネットワーク構築

- 県内各都市や世界遺産の主要拠点間を充電しながら移動できるよう急速充電器を設置
- ・急速充電器 6基

普及啓発

- 環境イベント等へのEV公用車の活用
- EV関連技術創出のための啓発活動

導入促進

- 公益的な事業者のEV導入を支援
- ・7台導入支援
- 一般開放EV充電器の設置を支援
- 認知度アップのため、振興局にEV公用車を新たに5台配置



新エネルギー分野への資金支援

◇前向き資金の活用◇

- ・成長サポート資金に新たに新エネ、省エネ施設の導入を計画する企業を支援する環境推進枠を創設
- ・振興対策資金(環境枠)について、低公害車等の導入資金に係る手続を簡略化

地域特性を活かした新エネルギー導入

◇住宅用太陽光発電設備導入促進◇ (20,350千円)

- 日照時間が長い地域特性を活かした家庭部門の温暖化対策として、住宅用太陽光発電設備導入経費を助成
- ・設置率の低い既存住宅へ重点配分

◇木質バイオマスの利用推進◇ (42,040千円)

- 地産地消の木質バイオマスの地域循環システムを構築するため、木質バイオマス利用施設の整備を支援
- ・田辺市、新宮市、県森林組合連合会

◇LED防犯灯導入推進◇ (50,000千円)

- 市町村によるLED防犯灯設置を支援
- ・平成22年度～平成23年度
- ・両年度で防犯灯約3,000基をLED化

◇農村地域エコエネルギー

導入プロジェクト◇ (78,445千円)

- 島ノ瀬ダム(みなべ町)への小水力発電導入
- ・平成23年度完了予定

電気自動車導入推進

平成23年度当初予算:97,051千円
(うち新政策:97,051千円)

事業の概要

○ 充電ネットワークの構築、電気自動車(EV)の導入促進、普及啓発の3事業を一体的に実施

1. 充電ネットワーク構築

- 県内各都市や世界遺産の主要拠点間を充電しながら移動できるよう急速充電器を設置



2. 導入促進

- 公益的な事業者のEV導入を支援
- 一般開放EV充電器の設置を支援
- 認知度アップのため、EVを県公用車へ導入

3. 普及啓発

- 環境イベント等へのEV公用車の活用
- EV関連技術創出のための啓発活動



補助金の詳細

公益的な事業者のEV導入を支援

補助対象者	事業用としてEVを導入する公益的な事業活動を行う法人 (例:公益社団法人)
補助率	(補助基本額-国補助)×2/3以内
補助台数	7台

一般開放EV充電器の設置を支援

補助対象者	民間事業者	
補助率	急速充電器	1/2
	普通充電器	1/3
補助台数	急速充電器	1台
	普通充電器	10台

事業スキーム

